



寿楽荘だより

社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘

〒198-0213

東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地

0428-83-2338

Fax 0428-83-3705

Email jyurakusou@futabakai.or.jp

H・P <http://www.futabakai.or.jp>



写真新春ゲーム大会より

寿楽荘事業計画

．基本方針

介護保険制度での職員配置は充足しているが、良質なサービスの提供という点では現状の介護職員および看護職員数では徹底が図れないであろう。職員数の増員を検討していきたい。又この増員は将来に向かっての布石として職員レベルの向上継続と労働力の確保としての意味もある。

ランニングコストを見直し、職員個々が節約の徹底を意識し、同時に、保守点検等の委託契約が、よりケアのよい更には安心でき費用軽減業者の選定をする等全体見直しをして経費節減に努める。

介護保険制度（事務処理）は、保険制度の説明と施設の方針を明確に伝達するためにも事務職員の増員を図りたい。又今年度より生活困難者に対する利用負担軽減措置事業として展開を図りサービスの質を高めていく。

総体目標は従来どおり「穏やかに利用者へ接し、和やかに職員の和を保ちいつもにこやかな生活」を實踐していく。

．生活介護サービス計画

広いスペースを十分に活用した活動を実施していくことにより、従来以上に全体から個人へと、より掘り下げたレベルでのニーズに対するサービス提供やADL等個人状況の維持、向上を目指したい。

具体的には、「ピアガーデン」「お月見会」「湯豆腐会」の季節行事や「買物バス」「マス釣り」「紅葉狩り」外出行事の継続実施、クラブ活動の考案・実施、地元小学校・中学校による慰問活動の積極的受け入れなどを予定する。

「薬湯」については、雰囲気を楽しむ面では好評であったが、効果・効能の面ではまだ不十分である為、各「薬湯」とも提供期間の延長など内容を検討し提供していきたい。

- 1．風邪予防対策の継続
- 2．抑制防止意識の徹底
- 3．職員研修

．食事介護サービス計画

1．楽しみのある食事を四季折々に展開し支援していく。

2．食事個別対応関連は、情報登録（嗜好管理・変更管理）を継続。

3．給食関連行事（バイキング食・おやつ選択）を、給食費範囲内で調整し実施していきたい。

4．美味しいご飯・粥・味噌汁の提供がある。

5．食中毒予防・0 - 157発生防止・HACCPを考慮し、安全な調理による安全な食事提供をできるように徹底した社員教育を期待したい。

6．摂食機能低下には、個人の摂食機能に合わせた食事づくりに配慮する。

7．カルシウム摂取を食事内で取り込める料理・献立を考え、骨の老化防止目標として取り組んでいく。

．医療介護サービス計画

看護従事者の増員を図り医療の支援サービスを更に充実させる。

1．各種検査

2．定期検診

3．予防注射（特にインフルエンザについては医師と相談の上実施）

．リハビリテーション（機能回復訓練）

「早期リハビリ」「施設機能開放」により、自立への支援に努める。

．防災管理

．職員研修計画

1．施設外研修

2．施設内研修

．クラブ活動計画表

1．御詠歌クラブ。

2．レクリエーションクラブ

役員名簿

（任期 平成13年9月20日～15年9月19日）

役 名	氏 名	役 名	氏 名	役 名	氏 名
理 事 長	小 川 幸 男	監 事	佐 藤 金 吾	評 議 員	奥 平 周 二
理 事	奥 平 舜 一	評 議 員	田 中 賢 次 郎	〃	石 田 充 法
〃	小 川 秀 雄	〃	清 水 守 久	〃	田 中 祐 四 郎
〃	原 島 義 金	〃	杉 山 清 士	〃	杉 村 誠 二
〃	佐 藤 泰 信	〃	宇 佐 美 弘	〃	川 久 保 典 彦
〃	小 澤 大	〃	牧 野 信	〃	片 倉 和 彦
〃	川 辺 隆 道	〃	原 島 ト ク	〃	堀 口 泉
〃	泉 秀	〃	斉 藤 次 男	〃	小 峰 正 義
〃	高 橋 恭 一	〃	池 田 一 雄	〃	小 沢 政 義
〃	三 富 昇 道	〃	小 澤 春 義	〃	清 水 伸 司
監 事	小 峰 望 明	〃	原 島 幸 男	〃	原 島 幹 典

平成14年度 収支予算書

(会計区分名)介護老人福祉施設 寿楽荘)

当初予算年月日

平成14年3月27日

(資金収入の部)

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額	摘 要
介護福祉施設介護料収入	732,156,000	697,250,000	34,906,000	額の指簿により93%算出
介護報酬収入	549,076,000	520,638,000	28,438,000	要介護度分布平成14年2月 保険請求分
利用者負担金収入	26,589,000	104,463,000	-47,877,000	自己負担1割
基本給食サービス料収入	126,494,000	72,149,000	54,345,000	基本給食サービス料 食費負担分
居宅介護料収入	9,663,000	5,717,000	3,946,000	
介護報酬収入	8,309,000	4,924,000	3,385,000	ショート保険請求分 各種加算
利用者負担金収入	1,354,000	793,000	561,000	自己負担1割、食費負担分
居宅介護支援介護料収入	200,000	177,000	23,000	
居宅介護支援介護料収入	200,000	177,000	23,000	在宅訪問看護料
利用者等利用料収入	7,107,000	2,190,000	4,917,000	
介護福祉施設利用料収入	7,107,000	2,190,000	4,917,000	預り金出納管理委託料、各種行事参加費
その他の事業収入	48,487,000	72,031,000	-23,544,000	
補助金収入	44,141,000	68,045,000	-23,904,000	経費等支援金
市町村特別事業収入	3,936,000	3,600,000	336,000	利用型介護サービス料、利用者負担軽減事業補助
雑収入	410,000	386,000	24,000	障害者料
寄付金収入	110,000	110,000	0	
寄付金収入	110,000	110,000	0	
借入金利息補助金収入	2,821,000	0	2,821,000	
借入金利息補助金収入	2,821,000	0	2,821,000	医療事業団借入金利息補助、東京福祉機構貸付金
受取利息配当金収入	100,000	200,000	-100,000	
受取利息配当金収入	100,000	200,000	-100,000	
雑収入	17,065,000	11,618,000	5,447,000	
雑収入	17,065,000	11,618,000	5,447,000	
施設整備等補助金収入	0	5,184,000	-5,184,000	
施設整備等補助金収入	0	5,184,000	-5,184,000	
当期収入総計	817,709,000	794,477,000	23,232,000	
前期末支払資金繰高	220,745,437	0	220,745,437	平成12年度末支払資金繰
収入合計	1,038,454,437	794,477,000	243,977,437	

平成14年度 収支予算書

(会計区分名)介護老人福祉施設 寿楽荘)

当初予算年月日

平成14年3月27日

(資金支出の部)

科目	予算額	前年度予算額	差引増減額	摘 要
人件費支出	499,864,000	544,356,000	-12,836,000	
職員俸給	269,232,000	279,081,000	-9,849,000	
職員手当	155,726,000	184,902,000	-29,176,000	
非常勤職員給与	17,200,000	17,005,000	195,000	
退職金	0	4,500,000	-4,500,000	
退職共済掛金	8,764,000	5,734,000	3,030,000	
法定福利費	48,942,000	53,134,000	-4,192,000	
経費支出	231,839,000	200,183,000	31,656,000	
給食材料費	50,772,000	47,334,000	3,438,000	
介護用品費	9,120,000	4,705,000	4,415,000	
投資給食費	1,024,000	2,099,000	-1,175,000	
医薬品費	400,000	300,000	100,000	
日用品費	2,440,000	1,000,000	1,440,000	
被服費	864,000	794,000	70,000	
消耗器具備品費	2,821,000	1,421,000	1,470,000	
保健衛生費	5,233,000	1,693,000	3,540,000	
車検費	1,720,000	1,320,000	400,000	
光熱水費	31,800,000	34,320,000	-2,520,000	
燃料費	8,500,000	8,400,000	100,000	
燃料厚生費	4,612,000	3,259,000	1,353,000	
旅費交通費	780,000	1,140,000	-360,000	
研修費	780,000	660,000	120,000	
通信運搬費	2,104,000	1,220,000	884,000	
事務消耗品費	3,797,000	3,700,000	97,000	
印刷製本費	204,000	780,000	-576,000	
広報費	56,000	245,000	-189,000	
会議費	444,000	320,000	124,000	
雑費	2,558,000	2,200,000	358,000	
保守料	13,485,000	10,204,000	3,281,000	
賃借料	13,521,000	13,119,000	402,000	
保険料	1,625,000	2,137,000	-512,000	
渉外費	300,000	300,000	0	
雑会費	867,000	723,000	144,000	
植栽公費	193,000	182,000	11,000	
委託費	62,660,000	50,671,000	11,989,000	
雑費	8,191,000	5,937,000	2,254,000	
借入金利息支出	2,821,000	0	2,821,000	
借入金利息支出	2,821,000	0	2,821,000	医療事業団借入金利息
固定資産取得支出	5,182,000	0	5,182,000	
器具及び備品取得支出	1,182,000	0	1,182,000	ストレッチャー等
車検運搬器具取得支出	4,000,000	0	4,000,000	リフト車購入
設備資金借入金元金償還金支出	31,900,000	31,900,000	0	
設備資金借入金元金償還金支出	31,900,000	31,900,000	0	医療事業団借入金
当期支出総計	771,606,000	776,439,000	-4,833,000	
予備費	46,103,000	18,038,000	28,065,000	
当期資金収支差額	220,745,437	0	220,745,437	
支出合計	1,038,454,437	794,477,000	243,977,437	

健康談議 その二

介護老人福祉施設寿楽荘 医学博士 佐藤 守雄

テレビに出ている偉い先生でも「心の健康とは」など話していますがいかなるもののでしょうか。健康とは健体康心の略で、健(すこ)やかな身体と康(やす)らげき心のことです。

古来、東洋には「心身一如」の考え方があった訳です。近代医学上、解剖・生理・病理学などで素晴らしい業績をあげた西洋医学が、臓器医学に偏り過ぎたことは残念です。それでは健康維持の為の心構えは何でしょうか。「中庸」を守ることです。本来は思想的な中正を指すのですが、「片寄らない」「程々」と解釈すれば、心、身体にもあてはまります。すなわち、成人病は習慣病ですから、第一に喫煙、不眠、過食などの悪しき習慣を排し、次のことに心がけましょう

- 1) 正しく管理された労働と休息
- 2) 合理的な栄養
- 3) 積極的な運動
- 4) 好意的な人間関係 で老化を予防することです。

すでに江戸初期に108歳まで生きた天海僧正は、その本質をいっています。

「気は長く、務め固く、色薄く、食細らして、心広かれ」

行事・慰問等



氷川小学校演劇部慰問



節分



氷川小学校6年生慰問



涅槃会法要



雑祭り会



彼岸供養法要

今後の予定

5月
寿楽祭
皐月会
菖蒲湯
母の日

6月
マス釣り
父の日
夏物衣料品・室内履き展示販売会
ハーブ湯
布団熱消毒乾燥

7月
盆供養
スイカ割り
ビアガーデン
桃湯

8月
地域祭典
盆踊り大会
スイカ割り
レモン湯

お詫び：前号(平成13年度第3号)page2、健康談議内で「唯一は完全は」は「唯一の完全は」の間違いでありましたこと、訂正してお詫びいたします。